

警鐘レポート4 気管切開術後早期のチューブ逸脱・迷入による死亡

事例20

<事例概要>

- ・肺癌、人工呼吸管理中
- ・気管切開術後11日目、体位変換直後に分時換気量アラームが鳴動した。チューブが浮いたため押し込み、チューブからバッグバルブ換気を開始した。頸部から胸部にかけて皮下気腫を認め、チューブを再挿入したが、アラーム鳴動から約2時間後に死亡。
- ・死因：換気不全。解剖無、Ai無。